

レッツゴー 町たんけん



いよいよ 出発です!

生活科 町たんけんに行きました!

7月2日、校区内の福永地域に、生活科の学習で2回目の町たんけんに行きました。毎日登校するときに通っている所でも知らないことはいっぱいです。



学習の目標

- ①町の自然、人々、社会、公共物などに興味を持つ。
- ②地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所と関わっていることが分かる。
- ③親しみや愛着を持ち、人々と適切に接することや安全に生活する。

6月の1回目では、「どこにどんなものがあるか?」「どんな人がいるか?」の見学だけでしたが、2回目は、くわしく知りたい場所を決め、もう一度行って、知りたいことをインタビューしました。



?商品は何くらいあるのですか?

○およそ1万5千こあります。地域の方がほしいと思われるものを考えて、商品をそろえています。

?今、おすすめの商品は何ですか?

○イノシシよけの柵や電柵が売れています。



?何台くらい車を修理されているのですか?

○月に30~40台です。

?どのようにして、車に色をつけてきれいにするのですか?

○はじめにつるつるにみがいて、スプレーでペンキをふきつけます。そのあと、100度の熱でかわかします。



2回目は、兼定商店、神石モータース、ガソリンスタンド、保育所にグループを作って手分けをしてインタビューに行きました。



?ガソリンは、何種類あるのですか?

○ガソリン、軽油、灯油を売っています。

?ガソリンをついでも、なくならないのはなぜですか?

○地下に大きなタンクがあって、そこにガソリンを入れているからです。

インタビューをすることで、新しい発見があっただけでなく、こうしたお店や施設があることで、暮らしやすくなっていることも考えることができました。**町探検大成功!**



?保育所には今何人の子どもがいますか?

○31人です。

?どんな遊びをしていますか?

○ルービックキューブをしたり、ままごとをしたりして、楽しく遊んでいます。